7. 病院群の構成等

様式Ａ－10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）社会福祉法人　仁生社　江戸川病院　（　東京都　　）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
東京都	区東部	江戸川病院 （病院施設番号:030931）		千葉県	東葛南部		国立国際医療研究センター国府台病院 （病院施設番号:030152）		東京都	区東部		東京かつしか赤十字母子医療センター （病院施設番号:032675）		江戸川病院臨床研修病院群	3
				千葉県	東葛南部		東京歯科大学市川総合病院 （病院施設番号:030154）		東京都	区東部		江戸川保健所 （病院施設番号:033315）			
				東京都	区東北部		東京慈恵会医科大学葛飾医療センター （病院施設番号:030228）		東京都	区東部		江戸川病院訪問看護ステーションマックスライフ （病院施設番号:033362）			
				茨城県	筑西・下妻		地方独立行政法人茨城県西部医療機構　茨城県西部メディカルセンター （病院施設番号:　　　　　）		東京都	区東部		玉城医院 （病院施設番号:041393）			
							（病院施設番号:　　　　　）					（病院施設番号:　　　　　）			
							（病院施設番号:　　　　　）					（病院施設番号:　　　　　）			
							（病院施設番号:　　　　　）					（病院施設番号:　　　　　）			
							（病院施設番号:　　　　　）					（病院施設番号:　　　　　）			
							（病院施設番号:　　　　　）					（病院施設番号:　　　　　）			
							（病院施設番号:　　　　　）					（病院施設番号:　　　　　）			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

協力型病院：国立国際医療研究センター国府台病院　同一二次医療圏に精神科研修受入れ先がなく、隣接県でアクセスもよいため。
協力型病院：東京歯科大学市川総合病院　同一二次医療圏に小児科研修受入れ先がなく、隣接県でアクセスもよいため。
協力型病院：東京慈恵会医科大学葛飾医療センター　同一二次医療圏に小児科研修受入れ先がなく、アクセスのよい隣接二次医療圏に研修を依頼した。
協力型病院：地方独立行政法人茨城県西部医療機構　茨城県西部メディカルセンター　同一二次医療圏に小児科研修受入れ先がなく、研修委員長が探した病院。

※　該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※　病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「〇」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※　当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。